



みやかわ

会津美里町立宮川小学校

令和3年度学校だよりNo.30

令和3年11月25日

会津美里町立宮川小学校長 星 潔

2学期ラストスパート！

2学期の登校日も早いものであと20日となりました。子ども達と先生方は2学期のまとめとして、「みんなが やさしく かしこく わざをみがく 大好き 笑顔あふれる チーム宮川」の達成に向けて、一丸となって頑張っています。特に学習面のまとめに各学級は力を入れています。2学期間、各担任は様々な工夫をしたり、子ども達に身につけさせたい力を明確にしたりしながら努力してきました。子ども達もそれに応えて、しっかりと学習に取り組んできました。以下いくつかその様子を紹介します。



**1年生での学び合い！
教え合いができる子に
育てています！**



**2年生の音読練習！
暗唱までしっかりとでき
るように育てています！**



**3年生の算数。用具を使
って理解がしやすくなる
ように工夫しています！**



**自分達だけで話し合い
がしっかりとできる4
年生に育てています！**



**担任の話を全集中で聞
く5年生。聞く力が育
っています！**



**常に集中して学習に取り組む
6年生。学習面も宮川小の顔
として立派に育てています！**



**さくら学級、ひまわり学級
一人一人の目標に沿って
個を育てています！**





担任外も子ども達一人一人を伸ばすように工夫しています！

食育、焼き物体験、高齢者体験！

本校では、栄養教諭の先生を講師にお迎えし、各学年で食育の授業を行っています。18日には4年生で「おやつのとり方を考えよう」というめあてで授業を行いました。子ども達は普段食べているおやつに、たくさんの砂糖や油等が含まれていることに驚いていました。これからはよく考えて食べようと思ったようです。



同じ18日には、6年生が本郷地区で焼き物体験を学びました。5年生に続いて、私たちの町「会津美里町」にとって欠かすことのできない産業である焼き物を体験し、町のよさを改めて感じることができました。

22日には5年生が、日本赤十字社福島県支部の皆様を講師にお迎えし、高齢者疑似体験を行いました。様々な用具を装着するなどして、高齢者の苦勞を感じ取ることができ、思いやりの心も育ちました。



たくさんの体験授業を通して、子ども達はまた1段階成長しました。講師の先生方、本当にありがとうございました。

校長のひとりごと

小学校での6年間は、心も体も大きく成長する時期です。身長などの体格的な部分はもちろん大きな変化がありますが、高学年ともなると反抗期を迎える子もいるなど、かわいらしかった子どもを憎たらしく思うこともあるかもしれません。我が家もそれなりに反抗期はありました。以前も記述しましたが、子ども達は転校があったため不安定になったことがあります。長女は小学校5年生から中学校1年生までの思春期ど真ん中の時期に学校が変わりました。長男は小学校入学の時期に転校し、逆に二男は小学校入学の時期に自宅に戻りました。夫婦も職場が変わり、全員が不安の中での船出となりました。全く知らない人たちの中での生活でも、大人は仕事ですし、心の準備もある程度はできていましたが、子ども達はやっぱり不安だったと思います。自分を出したくても出せない、本当の自分の姿を見せることができるのは親の前だけ。荒れたりすることもありましたが、それでも本当の自分を見せてくれたのは、本当にありがたいことでした。もし誰にも本当の自分を見せることができなければ、本当に辛いことだと思います。子ども達が様々な問題に直面したときにきちんと話をしてくれるために、普段からのコミュニケーションが大切だと改めて感じた家族での引っ越しでした。保護者の皆様もぜひ日常のコミュニケーションを大切にいただければと思います。